

別記 提案書評価基準

評価項目		採点	評価基準(着眼点)	評価(審査)に係る提出書類
分類1 履行実績等	1 基本的認識	最高 10点	★本市の現状や本業務の背景と目的を十分理解し、企画提案しているか。 目安：「特に優れている」(10割)=10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	企画提案書
	2 業務遂行能力	最高 5点	★業務の遂行にあたり、必要となる専門性を有した適切な体制がとられているか。また、全体のスケジュール設定が適切なものとなっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=5、「優れている」(8割)=4、「普通」(6割)=3、「やや不十分」(4割)=2、「不十分」(2割)=1	業務体制の概要及び実施方法
	3 類似業務実績	最高 10点	★委託業務の実行力を示す類似業務の実績があるか。 目安：「特に優れている」(10割)=10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	類似業務等実績一覧
	履行実績等計	25 点		
分類2 企画提案	2 デスクトップリサーチ及び先進都市ベンチマーク調査・分析	最高 25点	★人口規模や都市・文化特性等を踏まえ適切にベンチマーク都市を選定のうえ、調査項目（背景、経費、視点、効果、方向性）の網羅にとどまらず、人材育成や拠点形成等に向け、今後あるべき取組方針を定めることができる調査内容となっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=25、「優れている」(8割)=20、「普通」(6割)=15、「やや不十分」(4割)=10、「不十分」(2割)=5	企画提案書
	3 有識者・関係機関等へのヒアリング調査	最高 25点	★札幌市が示す3つのカテゴリーに関するステークホルダーも含め、人材育成や拠点形成等に向け、効果的な施策案を提示するためのヒアリング先の選定や調査手法となっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=25、「優れている」(8割)=20、「普通」(6割)=15、「やや不十分」(4割)=10、「不十分」(2割)=5	
	4 若年層及び欧米圏をターゲットとした調査・分析	最高 15点	★札幌ならではのクリエイティブ分野の効果的なプロモーションに向け、若者や欧米圏を中心とする消費層がどのような特徴・傾向を有しているのかを把握するための効果的な調査・分析手法であるか。 目安：「特に優れている」(10割)=15、「優れている」(8割)=12、「普通」(6割)=9、「やや不十分」(4割)=6、「不十分」(2割)=3	
	6 将来性を踏まえた戦略素案・あり方の提示	最高 10点	★3つの分野を通した札幌の都市ブランドの構築に向け、戦略素案やあり方の策定プロセスが論理かつ効果的な提案となっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	
企画提案内容計		75 点		
委員1人当たりの配点合計(A)		100 点		
委員5～8人による総配点数		500点～800点	〔最低基準評価点300点～480点(総配点数の6割)〕	

※ 審査(評価)事務を円滑にかつ早期に審議する目的から、評価点の満点等にあつては、評価に携わった実際の委員(出席者)数によって変動する場合がある。

※ 中間点(20点満点を17点とする等)による採点も可とする。